

週報 第3227回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2023年12月8日) 第3227回

■ プログラム

クラブフォーラム

杉本 憲一 青少年奉仕委員長
「子供食堂」

■ 次週のプログラム

12月15日: クリスマス例会に振替休会

■ 今後の予定

- ・12月16日: クリスマス例会
- ・12月22日: 卓話担当 丹農 秀知 会員
- ・12月29日: 定款の規定により例会休会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

今月の歌

聖夜

きよしこの夜 星はひかり
すくい御子は 御母の胸に
眠りたもう 夢やすく

■ 先週の例会



会長の時間

上田 秀朗 会長

会長の時間を総会に変更

藤野 修次選考指名委員長より、選考結果の報告があり、2025年~2026年度の会長に杉本 憲一会員を指名し満場一致で承認。

その後、渡辺 万寿会長エレクトより、2024年~2025年度の理事役員の発表。

副会長 瀧谷 達 会員
直前会長 上田 秀朗 会員
会長エレクト 杉本 憲一 会員

幹事	根尾 玲子	会員
会計	植村 勢彦	会員
クラブ奉仕部門担当理事	道正田 均	会員
職業奉仕部門担当理事	山本 博章	会員
社会奉仕部門担当理事	櫻井 善章	会員
国際奉仕部門担当理事	西端 政博	会員
SAA	中田 広宣	会員

同じく満場一致で承認されました。



2024年～2025年度の理事役員



2025年～2026年度会長
杉本 憲一 会員



会長エレクト 渡辺 万寿 会員

幹事報告

西田 佳郎 幹事

- 本日皆様のメールボックスに、ロータリーの友12月号を入れさせて頂いておりますので、よろしくお願い致します。
- 来週12月8日(金)、クリスマス例会の登録料1万円を集めさせて頂きますので、よろしくお願い致します。
- 本日例会終了後、理事役員会が開催されますので、関係者の方はご出席よろしくお願い致します。

委員会報告

ロータリーの友12月号の読みどころの紹介。
(今井 克範 会報・IT委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
12/1	37名	7名	—	84.09%
11/17	37名	7名	2名	88.64%

■ メークアップ

榎本(11/27 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

根尾(12/1 理事役員会)

■ ニコニコ箱

- ・白谷さん、本日はよろしく(上田)
- ・白谷様、本日卓話宜しくお願ひ致します(西田)
- ・白谷様、本日の卓話宜しくお願ひします(西端)
- ・誕生祝ひ有難うございます(深井)
- ・先週の職場訪問行きませんでした、懇親会のみ代理で参加させて頂きました。西田幹事、ごちそうさまでした(笑)(山本)
- ・欠席のお詫び(櫻井)

ニコニコ箱合計	14,000円
累計	329,000円

■ お誕生日



前山 佳司 会員 (7日)・深井 喜一 会員 (3日)

先週のプログラム ▶ 「ラグビーワールドカップに見る、これからの時代への対応方法」



卓話担当 白谷 喜世彦 会員

今年ラグビーのワールドカップが開催されました。日本は、前回は予選を勝ち上がりベストエイトになり、今回もと期待されていましたが、結果は予選リーグ2勝2敗で予選敗退となりました。一見前回よりもあかんかったなあというところですが、前回に比べて今回は非常にレベルがあがっていて、戦前の予想からすると予選で1勝もできず敗北もありえました。特にスクラムは戦前のテストマッチでは結構ボロボロだったのでどうなるかと心配されていましたが、大会に入ると大健闘。全体的にはよくがんばったそんな大会だったようです。ところで、ラグビー日本代表見て、あれ?と思いませんか。

どう見ても、日本人でない人がいる？それも、半分以上も。これって、日本代表いうけど、助っ人ようけはいつてちょっと違うんちゃうか？そんなふうを感じるかもしれません。

でもラグビーの世界ではこれってあたりまえなんです。あのニュージーランド代表でさえ、全員がニュージーランド人ではなく、フィジーや、トンガの人たちが代表としてなを連ねてます。これは、ラグビーは英連邦のスポーツで、英連邦は世界に植民地を作っていました。だからその国のラグビーする人は元々は英国から来た人。そんなことからラグビーの国の代表選手は、その国の人ではなく、その国のラグビー協会の代表となります。だからこんなことが起こります。

とはいえ、日本代表、強い選手をどっかから引き抜いてきたということではありません。ほぼ、全員が中学、高校、大学から日本にやってきて日本の社会人チームに入っずっと活躍している人がほとんどです。そして日本代表の誇りを胸に、身体をはっていています。

とはいえ、日本代表これだけで強くなったわけではありません。これまではスポーツといえば気合と根性、体力勝負。しかし、ラグビーではいち早く理論的なトレーニング、戦術、選手育成を海外から積極的にとりいれて、そのうえで、日本的な大和魂で他国をうわまわるトレーニングをして強くなってきました。

これは、まさにこれからの日本に必要とされることのように思います。世界から人材と知恵をいれるグローバル化。そして世界で結果を出していく、そのためには思い込みや、経験にたよるのではなく、合理的な情報に基づく論理的な解決法をさがし。これを徹底的にやっていく。

今の時代はこれからどうなっていくかわかりません。そんな時代だからこそ、ラグビーで結果が出ているこんなやりかたをみて、私たちの仕事にもとりいれていったらどうかなあと思います。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか